

# こんな火災をなくそう！（LED照明の火災編）

蛍光灯など従来の照明をLED照明に替える際に、LEDランプと照明器具の組み合わせを誤って設置すると火災が発生する可能性があります。

組み合わせが違う状態で使用を続けると、内部の部品に過電圧がかかることや、高周波や過電流が流れ込むことが原因です。

LED照明が普及し、誰でも手軽にLEDランプを購入し交換できることから、類似火災が増加する恐れがあります。

LED照明に交換する際は、照明器具と適合するLEDランプであるかをよく確認してから設置してください。

## 直管LEDランプから出火した事例



直管LEDランプから出火した事例です！  
これは直管LEDランプと蛍光灯照明器具の組み合わせを誤って設置したために起こったものです。  
設置してから数年経過した後に出火しています。

照明器具とLEDランプの組み合わせが不適切な場合、  
正常に点灯しているように見えても、設置してから数年後に出火することがあります！



伊達家伯記念會協力

## 防火のポイント！

- ・既設の照明器具との組み合わせが不適切な場合、重大な事故が発生する危険があります。
- ・従来の照明器具を替えずにLEDランプに切り替えるときは、その照明器具に使用可能かどうか、LEDランプの注意表示等で確認しましょう。
- ・LEDランプと照明器具との組み合わせが適切かどうかは、LEDランプの個装箱や取扱説明書の注意事項をご確認いただくか、LEDランプメーカー、LEDランプの販売店にお問い合わせください。

※日本照明工業会からの注意喚起がホームページに記載されていますので、こちらもご参照ください。

日本照明工業会URL：<https://www.ilma.or.jp/index.htm>